

令和元年7月30日

公益社団法人全日本トラック協会青年部会と
一般社団法人ドライバーニューディールアソシエーションとの
意見交換会の開催について

当協会青年部会（結城賢進部会長）は、7月30日（火）、トラックドライバーの地位向上を目指す一般社団法人ドライバーニューディールアソシエーション（D.N.A. / 高嶋民仁理事長）と初めての意見交換会を開催した。

本意見交換会は「物流業界の未来のあるべき姿とは」を大テーマに、全ト協青年部会からは結城部会長や副部会長など10名が、D.N.A.からは高嶋理事長など7名が参加。冒頭、全ト協青年部会 結城部会長は、「ドライバーの地位向上に向け、本日のような意見交換を通じ共に考えていきたい。」と、D.N.A. 高嶋理事長は「働き方改革が進むなか、各経営者が検討していく材料としていきたい。」とそれぞれ挨拶を行った。

引き続き、参加者が4班に分かれ、「現状の労働環境とあるべき姿の労働環境とは」をテーマにグループ毎にディスカッションを行い、模造紙へまとめた。その後、各班5分の持ち時間で発表を行った。

発表後、D.N.A. 出島康佑理事が総括を行い、意見交換会を終了した。

引き続き行われた交流会でも、同じトラック運送業界関係者として、活発な意見交換を行った。



挨拶を行う全ト協青年部会 結城部会長



D. N. A. 高嶋理事長



グループディスカッションの様様（1班）



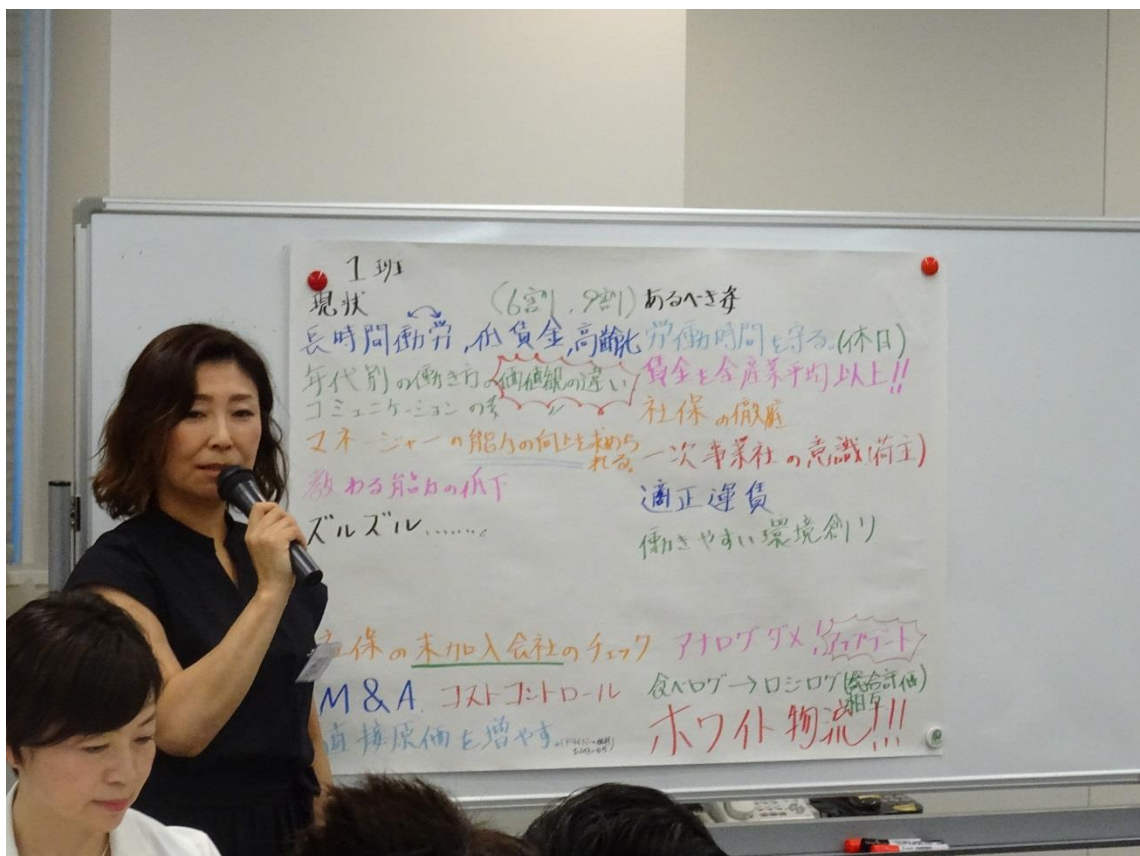
グループディスカッションの様様（2 班）



グループディスカッションの様様（3 班）



グループディスカッションの様（4班）



発表の様（1班）



発表の模様（2班）



発表の模様（3班）



発表の模様（4班）



D. N. A. 出島理事による総括

～各班の発表内容～

【1班】

現状の労働環境		あるべき姿の労働環境	
・長時間労働、低賃金、高齢化 ・年代別の働き方、コミュニケーションの価値観の違い ・マネージャーの能力、教わる側の能力低下		・労働時間、休日遵守 ・賃金を全産業平均以上に引き上げ ・社会保険の加入徹底 ・元請事業者の意識向上 ・適正運賃収受 ・働きやすい環境整備	
方策	・社会保険未加入事業者のチェック ・会社の近代化 ・M&A ・コストコントロール ・ロジログ（相互評価制度） ・直接原価を増やす ・ホワイト物流推進		

【2班】

現状の労働環境		あるべき姿の労働環境	
・労働力不足 ・お客様が絶対 ・手積み、手卸し ・特車と現実の乖離 ・長時間労働		・個々のライフスタイルに合わせた労働環境整備 ・走行距離による残業時間の変動化 ・輸送品目毎に労働時間を区分化 ・行政と話し合いできる環境整備 ・運送事業者と荷主と一緒に輸送方法を組み立てられる ・安全	
方策	・ホワイト物流、経営の推進 ・行政、協会含めて現状・実情を把握できる機会をつくる		

【3班】

現状の労働環境		あるべき姿の労働環境	
・長時間労働、休みがとれない ・人材不足、求人しても来ない		・拘束時間遵守 ・経営者の覚悟、働きやすい環境作り ・業界イメージ向上、3KはNG	
方策	・作業内容、作業時間、輸送範囲の軽減 ・賃金制度の見直し ・HP等求人方法の見直し ・荷主との交渉		

【４班】

現状の労働環境		あるべき姿の労働環境	
・人材不足、後継者不足、高齢化 ・社会的地位の低下 ・費用（免許取得、燃料価格）が高い ・長時間労働、附帯作業が多い ・低賃金 ・インフラ（高速PAなど）不足		・優秀な人材の確保 ・社会的地位向上 ・福利厚生の実 ・安全第一 ・生産性向上 ・インフラ整備	
方策	・荷主との運賃交渉、賃金アップ ・車両価格の低下 ・社員教育の実 ・休日、有休取得率、健康診断受診率の向上		